



四中ニュース

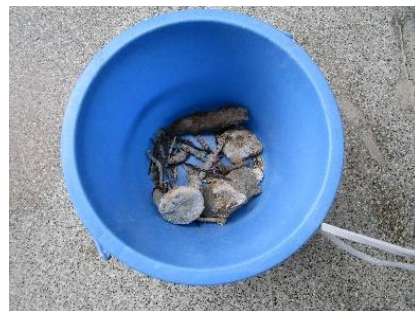
令和5年6月吉日
荒川区立第四中学校

校庭の安全を確認しました。

クギに関する安全点検（6月8日・午後）



校庭作業の様子



回収したクギ

6月8日（木）の午後、校庭で「校庭に埋没されたクギに関する安全点検」行いました。これは他区の小学校で体育の授業中に転倒した児童が、校庭に埋没していたクギにより負傷してしまった事故を受け、区内小中学校全校で実施している点検です。区の技能長が金属探知機を操作し、職員で埋没クギを回収しました。引き続き、校庭の安全の確保に努めていきます。

新しい職員を紹介します

芳家 沙織 さんが着任しました。（特別支援教育支援員）

6月1日、特別支援教育支援員として、芳家 沙織さんが着任しました。職務内容は「学校における日常生活の介助を行ったり」「学習生活上のサポートを行ったり」するものです（【文部科学省「特別支援教育支援員」の活用のために 平成19年6月】より、一部抜粋、要約）。教職員一同で、生徒の皆さんの学校生活のサポートを進めていきます。よろしくお願いいたします。



芳家 沙織さん

三週間の実習が終わりました。

教育実習生 挨拶 6月12日(月)



関口 昌生 さん (社会)



山木 風花 さん(養護教諭)

教育実習は、教育職員免許法に基づき実施されるもので「学校現場での教育実践を通じて、学生自らが教職への適性や進路を考える貴重な機会」とされています(【文部科学省「教員の養成及び免許制度に関する基礎資料」】より抜粋)。本校でも、2名の学生が3週間の実習を行いました。それぞれが充実した3週間の実習を振り返り、生徒への感謝とエールを送ってくれました。

地域の連帯を意識してパレードに参加しました。

“社会を明るくする運動”パレード参加 6月25日(日)

“社会を明るくする運動”は「すべての国民が、犯罪や非行の防止と。罪を犯した人たちの更生について理解を深め」「犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする法務省主導の全国的な運動」です。四中からは、教員4名、生徒19名、PTA13名で参加しました。峡田小をスタート、ゴールとし、教育センターの周囲をパレードしました。



出発時のようす



参加した生徒の皆さん

【参加した生徒のみなさん】

上條 琉希 さん(1年/1名)、成田 はな さん、野澤 ひより さん、廣井 なごみ さん、牧添 さくら さん、宮田 桃羽 さん、秋本 歩希 さん、富澤 幸 さん、西池 小雪 さん、太田 心優 さん(以上 2年/9名)須藤 結衣 さん、長幡 弥玖 さん、廣子 友理 さん、雲藤 花音 さん、式部 美風 さん、手島 百穂 さん寺久保 流星 さん、村上 絢香 さん、大橋 花音 さん(以上 3年/9名) 参加者 計19名

生徒の皆さん、ありがとうございました。